

## 地域工務店協働によるIoT技術を活用した実証プロジェクトを実施



LIXILは、「防犯対策の充実」と「家事負担の軽減、時間短縮」をテーマとした『建材メーカーと地域工務店協働による「省エネ・健康・快適」×「便利・安心・楽しい」暮らしを実現する住宅の普及に向けたプロジェクト』を実施する。

同プロジェクトは、建材、人感センサ、カメラなどとIoT技術を連携させ、AIスピーカーや1つのスマートフォンアプリで操

作可能なシステムを用いた実証を、地域工務店と協働で行うもの。住まいをトータルでIoT連携させるリンクシステム(4月発売予定)を対象として実施し、検証結果は商品・サービスの開発・普及促進に活用する。

具体的な取り組みとしては、「防犯対策の充実」に向けて、スマートフォンと連動した玄関ドアの施錠確認・操作、住宅内に設置した各種センサやカメラとスマートフォンとの連動による自宅の見守りサービスなどの防犯対策を検証する。また、「家事負担の軽減、時間短縮」に向けて、玄関に設置した人感センサとカメラの連携により子どもの帰宅をメールで確認できる機能や、AIスピーカーやスマートフォンから照明、エアコン、シャッターなどの設備を一括管理できる機能などについて、利用状況や利用満足度を検証する。

情報提供: 新建ハウジング

## 国交省、空き家対策支援対象を4月から募集開始へ

国土交通省は空き家対策の新たな事業を2018年度予算で予定している。「空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」という事業で、予算規模は3億円。4月に募集要領を決定し、募集を開始する予定だ。採択箇所は6月に決定予定。

国交省は2016年度・17年度の2年間で全国の先駆的な空き家対策を支援してきた。そこで明らかになった発生抑制や利活用促進などの共通課題に対して、独自のノウハウで取り組むモデル事業を支援するほか、空き家対策に必要な人材の育成と相談体制の構築に対して支援を行う。

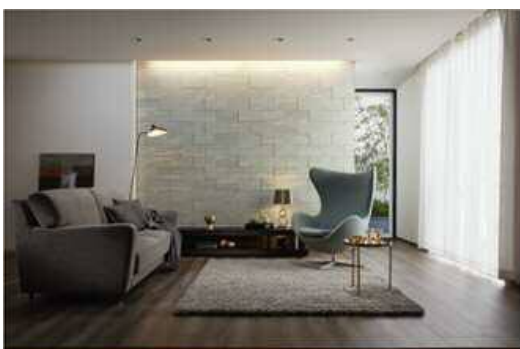


要件は地方公共団体と専門家が連携して実施すること。2018年度～20年度の実施を予定している。

情報提供: 新建ハウジング

## 「エコカラット」に石柄や織物柄を追加

LIXILは、優れた調湿機能に加え、気になるニオイやホルムアルデヒドなどの有害物質を低減し、室内の快適な空気環境づくりをサポートする内装機能建材「エコカラット」に、意匠性を高めた石柄「ヴァルスロック」や織物柄「ファブリコ」など全4商品を追加し、2018年3月1日より全国で発売します。



また「エコカラット」の機能に加え、清掃性に優れ、水まわりやパブリック空間に最適な「エコカラットプラス」にも同デザインを追加するほか、エコカラットで人気の高い3商品を追加して、同時発売します。

情報提供: LIXIL